

NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌

2017.03 No.10

北海道講演会
講演録

第26回
関西茶話会講演録

阪大ホームカミングデー
開催日決定!

学士会・学士会館
ニュース

七大学・同窓会・会員活動情報

学士会

第12回 大阪大学 ホームcomingデイ の開催は、4月30日(日)!

告知

日時

2017年4月30日(日)
10:00~13:30(予定)

場所

大阪大学豊中キャンパス

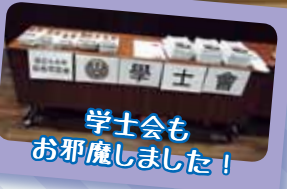
参加費

2,000円(懇談会参加費)

お問い合わせは、
大阪大学卒業生室
(☎06-6879-7196)
まで。

※要申込み。詳細は順次、大阪大学公式サイトでご案内します。

昨年のホームcomingデイの様子です!



第3回!

学生会学生会員向け

「七大学学生の集い」を開催しました

日時 2016年11月28日(月) 17:00~21:30

場所 学生会館1階 レストラン「Latin」

立食パーティー



学生会若手会員との交流



参加者全員で
記念撮影



クイズ大会~五感を使え!

「土曜(日曜)カフェ・ランチ」は、毎月開催中!

去年は、名古屋でも出張開催しました。

少人数で心おきなく話せるのが、土曜カフェの魅力!
「読書会」も同時開催しています。

次回日程は、
本誌 36 頁を
ご覧ください。


 報告


 告知


読書会の様子



土曜カフェの様子



名古屋ランチの様子

知的な雰囲気味わえるのが学士会の
良さですね。
(会員 M さん)

参加前は緊張しましたが、会話も盛り上がり
楽しい時間を過ごせました。
(会員 K さん)


 開催
速報!


7月29日(土)、 「ウェルカムパーティー」開催!

「ウェルカムパーティー」は、3月に卒業し入会された新会員を、若手会員がお祝いするイベントです。



写真は昨年の様子です。

※詳細は、5月1日発行の「NU7」No.11に掲載予定です。



学士会館「慶祝プラン」で、 新たなる門出をお祝いください。

金のカトラリーでお慶びの席を演出します。
又、お祝い時には欠かせないご家族の記念写真を、特別価格でお撮りいたします。

詳細は、
学士会館公式サイト

<http://www.gakushikaikan.co.jp/>
をご覧ください。



写真はイメージです。



学士会女性会員向け「女性会」、 第13回目が決定しました

第13回女性会「メイクセラピー講座」


 告知

日々つきない、
メイクの悩みを
解消しませんか?

日時 2017年5月20日(土)
13:00~16:00(ティータイム含む)
場所 学士会館1階 レストラン「Latin」
定員 6名 参加費 5,000円

お問い合わせは、学士会広報渉外課まで

TEL 03-3292-5950

MAIL woman@gakushikai.or.jp

写真は第1回目
女性会の様子です。



NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌

2017.03 NO.10

7 UNIV.

阪大ホームカミングデイ 開催日決定！

01

7 NEWS

速報！ 学士会・学士会館ニュース

7 LECTURE 北海道講演会

北海道から世界へ～スイツ王国の国際戦略

03

長沼昭夫（株式会社きのとや代表取締役会長）

第26回 関西茶話会

地域の研究者からみた地震災害への対応 —大分県の例

09

竹村恵二（京都大学大学院理学研究科附属地球熱学研究施設教授）

7 UNIV.

七大学情報

16

七大学書籍ランキング 40

7 ALUMNI

同窓会案内・開催報告

22

7 MEMBERS

会員通信

28

会員の声・会員活動報告・会員著作物紹介
『NU7』原稿募集のご案内

7 NEWS

学士会・学士会館より 34

7 STAFFs

編集委員コラム 42

JOIN US!

学士会の紹介 表4



表紙写真：長谷則彦 会員

京大・法・昭42

北海道講演会

開催日：2016年10月1日（土）

会場：北海道大学 学術交流会館

北海道から世界へ ～スイーツ王国の国際戦略

株式会社きのとや代表取締役会長 ながぬま あきお
長沼 昭夫

生い立ち

私は1947年に札幌で生まれ、札幌で育ちました。中学一年の時、父が病死したので、家は貧乏でした。高校へは育英会の特別奨学金を月額3千円（通常1千円）もらって通い、北街道大学水産学部へは月額7千円（通常3千円）もらって通いました。といっても勉強熱心だった訳ではなく、アルバイトに明け暮れ、山スキー部で年間百日以上を山の中で過ごすという生活を送っていました。

母から「長野県出身だった父は牧場経営を夢見て北海道に来た」と聞いていたので、「父の果たせなかった夢を継ごう」と思い、大学卒業後、山スキー部の先輩と畜産業を始めました。その頃、母が病死したこともあり、完全に札幌を引き払い、骨を埋める覚悟で新冠町新栄という地に農地を買い、牛や鶏や豚を飼い、畑作も手がけ、理想の畜産業を実現す

べく邁進しました。しかし軌道に乗らず、わずか4年で挫折しました。

札幌に戻った私は居酒屋の店長をしたり、スキー場の従業員をしたりして過ごしました。29歳の時、新聞でダイエーの社員募集の広告を見つけ、「人生ゼロからやり直そう」と応募したところ、採用されました。

ダイエーでは5年間サラリーマンを経験しました。スーパーで果物や野菜を売ることにやりがいを感じましたが、サラリーマンの限界を感じるようになり、「自分で商売をしたい」と思うようになりました。

きのとやを創業した頃

そんな時、義父が札幌市白石区に2階建の小さなビルをつくり、1階に入るテナントを募集し始めました。義父は「ケーキ屋に入って欲しい。ケーキを買いに来るお客は皆笑顔だ。時代が変わっても、酒屋とケーキ屋はなくなるならない」と言っていました。1年経ってもテナントは決まり

ません。私はケーキ作りの経験も、お菓子屋に勤務した経験もありませんでしたが、ダイエーを辞めた直後だったので、「ケーキは仕入れればいい」と思い、1983年、その場所にケーキ屋「きのとや」を開店しました。

しかし、お客は入らず、ケーキを捨てる日が続きました。客を待つ辛さが身に染み、何とかケーキを売る方法を考え、閃いたのが、「こちらから出向き、バースデーケーキの予約を取って宅配する」でした。

宅配するケーキ屋は珍しいので多くの雑誌が取り上げてくれ、わずか数年のうちに宅配件数も毎日100件を超えるようになり繁盛店に成長しました。

当時は1店舗のみでしたが、創

業14年目の1997年にはその1店舗だけで年間11億4千万円を売り上げ、日本一と言われました。

とはいえ失敗もありました。一番の失敗は、1997年に食中毒を起こしたことです。この時、社員は一人も辞めず、信頼を取り戻すために頑張ってくれました。事故後、保健所から10日間の営業停止を命じられた時は倒産も覚悟しましたが、営業を再開すると、多くのお客様が戻ってきて下さり、涙が出ました。この時、私はきのとやを続ける意味を改めて考え、「従業員と家族の幸せを実現するためだ」と強く思いました。

2005年、北海道に台風が襲来し、北大のポプラ並木やエルの木が倒れました。この時、北大の再興に役立ちたいとの思いから、北大と連携し、「札幌農学校」というミルククッキーを開発しました。このクッキーは今や年間8億円を売り上げる人気商品です。発売以来、売上の一部を北大に寄附しています。その額は10年で1億円近くまでになりました。

北海道への貢献

33年間、お菓子屋をやってきて思うのは、「北海道ほどスイーツに最適な風土はない」ということです。

北海道はスイーツの材料の宝庫です。生乳は全生産量の52%が北海道産です。バター、チーズ、生クリ



ームなども北海道ブランドが圧倒的です。小麦も一時は輸入物が増えましたが、今は全生産量の68%が北海道産です。お菓子によく使われるビート糖も100%北海道産ですし、小豆も90%以上が北海道産です。もち米も北海道は一大産地です。

しかし、「北海道はこれほど恵まれているのに、お菓子業界はそのことに気づいていない。人口が減少する中、縮小する土産物市場を食い合うだけでよいのか」とお菓子業界の現状を憂う気持もありました。

こうしたことから、「スイーツの普及を北海道経済の活力としたい。札幌を世界に誇るスイーツの街にしたい」と願うようになり、2005年、スイーツ王国さっぽろ推進協議会を設立しました。地元の農作物を使ったスイーツの開発、PR、人材育成などの活動をしています。

2015年秋、きのとや会長になった時、私は「いい会社をつくりましょう」という社是と、①全社員とその家族の幸せを実現する、②お客様に満足と感動を提供する、③きのとやの発展とともに地域・社会に貢献する、という経営理念を確認しました。

きのとやでは、本店のある通り名を冠した「南郷通り」というクッキーの売上の1%を、札幌市の「さっぽろとほっと基金」に寄附し、障害者の雇用も促進しています。

北海道外へ進出

ある時、知人から「香港のお金持ちが上海でケーキ屋さんをやりたいと言っている」と相談されました。

この話を商社に勤める息子にすると、「僕が商社を辞めて起業し、上海でケーキ屋をやる」と言うので、任せてみました。しかし、始めるとうまくいきませんでした。

息子はきのとやに再就職し、しばらく新千歳空港店の店長などをして過ごしましたが、そのうち「東京でやりたい」と言い出し、原宿でBAKEという新会社を起し、チョコレートネット販売などを始めました。しかし、この時も事業は軌道に乗りませんでした。

そんな時、たまたま日本政策投資銀行の「北海道スイーツのさらなる発展のために～神戸スイーツの事業戦略から学ぶ」というレポートを読みました。「神戸にはユーハイム、モロゾフなど、老舗のお菓子屋が多く、神戸スイーツというブランドを確立して全国展開している。北海道のスイーツ業界も神戸を見習って道外に進出せよ。別ブランドでやればリスクも減る」という内容でした。私どもがやろうとしていたことです。

当時、北海道のお菓子屋では唯一ロイズが海外展開していましたⁱ。

きのとやは別会社BAKEの東京進出が難航していましたが、2014

年2月、ようやく新宿ルミネに小さな1号店を出店しました。驚くことに、ここで焼き立てチーズタルトを売り始めると、大行列ができました。その結果、それまでこの商業施設に出店をお願いしても叶わなかったのに、1カ月もしないうちにルミネから、「もっといい場所を提供するから、別ブランドをやってくれ」と依頼され、各地の駅ビルからも海外からも、出店要請が次々舞い込みました。

こうして新宿に1号店を出店してわずか2年半で国内は20店舗になりました。海外でも2015年8月に香港に1号店を出店して1年で6カ国11店舗になりましたⁱⁱ。

BAKEの戦略①～六次産業

中国では今、弊社の焼き立てチーズタルトそっくりのお菓子が多数売られています。国内でもコンビニでは、弊社の焼き立てチーズタルトに似た商品が売られています。

競争が激化する中、勝つには原材料で差別化するしかありません。

農業（第一次産業）、製造加工（第二次産業）、販売（第三次産業）の全てを自社で行うことを六次産業と言い、大変流行しています。弊社でも六次化を考えています。力を入りたいのは農業・酪農部門で、北海道産の原材料にこだわり、北海道の農業との繋がりを深め、最後は酪農

や乳業会社を設立したいです。かつて畜産業に挑戦して失敗した悔しさが挑戦の原動力になっています。

東京進出の大切さ

お菓子業界では今までも海外のバイヤーを呼んで商談会をしたり、外国にデモンストレーションに行ったりしましたが、契約に至りませんでした。私どものような中小企業は交渉の場では足元を見られたからです。

しかし、私どもが東京に出店し、そこが大繁盛すると、向こうから出店依頼が舞い込むようになり、とんとん拍子で店が増えていきました。

東京に出店して思ったのは、「札幌市も2百万人の大都市とっていたが、4千万人を擁する東京はその比ではない」ということです。札幌では一等地でも一日20万円の売上がやっとでしたが、東京では簡単に売上が100万円に達します。

更に、東京には世界中（特にアジア）から大勢のバイヤーが集まり、「東京でヒットしているものは何か。自国で売れる商品はないか」と、目を皿にして探しています。しかし、彼らは札幌までは来てくれません。地方で成功しているお菓子メーカーは、小さい店でよいから東京に出店し、その店を成功させるべきです。そうすれば海外進出に繋がります。

BAKEの戦略②～ライセンス契約

BAKEのもう一つの戦略は、現地企業と独占販売権のライセンス契約を結ぶことです。直営店であるシンガポール店と上海店を除く海外店舗はライセンス契約で展開しているので、出店のペースが非常に速いです。

現地企業が出店場所を探し、私どもがOKを出すと、現地企業の負担の下、こちらの指定するデザインで店舗を設計し、必要な備品を納入します。店舗が完成したら、札幌の工場で製造したチーズタルトの半製品を冷凍した状態で現地に送ります。現地で最終工程の仕上げをし、焼き立てをお客様に提供します。簡単でリスクの少ないビジネスモデルです。

2016年9月、札幌市にBAKEの新工場が完成し、輸出向けのチーズタルトなどを増産できるようになりましたⁱⁱⁱ。今後、出店ペースを早め

られるので、2017年夏までに50店舗ほど増やす予定です。アジア、ヨーロッパ、ドバイ、ニューヨークからも話が来ています。

世界を魅了するスイーツの街、札幌

札幌は世界で最も魅力的な街の一つに数えられています。その上で私は、「世界中から札幌にお菓子を食べに来て欲しい。お菓子を勉強しに来て欲しい。新幹線が札幌まで開通する2030年までに札幌をスイーツの街にしたい」と夢見ています。

スイーツ業界は労働集約的なので、雇用吸収力は非常に高いです^{iv}。また、北海道は第二次産業が弱いのですが、スイーツは農産物加工業（第二次産業）なので、スイーツ業界が活性化すれば、北海道の雇用増や第二次産業振興に繋がります。

高橋はるみ北海道知事は、「北海道の未来は食と観光にある。食品の



輸出額 1 千億円を目指す」と謳っていますが、多くは水産物で、お菓子の実績はわずかです。

きのとやは、知事の言う 1 千億円の 10%、百億円を輸出することを目標にしています。業界全体では 1 千億～2 千億円を目指したいです。

現在、北海道の工場で製造したお菓子のほとんどが苫小牧から韓国の釜山に輸出され、そこで各国向けに再輸出され、各国の港に着いてから店舗に着くまで、さらに数度積み替えられます。その過程で商品の何%かが溶け、味が変わっています。この問題も解決しなければなりません。

北海道の多くのお菓子メーカーが段ボール一箱から気軽に輸出できるようになった時、北海道は真のスイーツ王国になると思います。その日を夢見て頑張っています。

- i 2001 年から約 20 カ国約 70 店舗。
- ii 焼き立てチーズタルトは地域によって値段が違う。香港で 1 個約 350 円、上海で約 250 円、札幌で 170 円、東京で 200 円である。
- iii 新工場がフル稼働すると、製造高 40 億円（小売価格高 150 億～200 億円）となる予定。
- iv きのとやは約 400 人、ロイズや六花亭は千数百人を雇用している。



PROFILE



札幌市出身。1972 年北海道大学水産学部卒業。卒業後、北大山スキー部の先輩から誘われ、日高管内新冠町で農畜産業に従事。1985 年株式会社きのとやを設立し代表取締役に就任。現在に至る。2003 年から現在にかけて札幌洋菓子協会会長、一般社団法人北海道洋菓子協会会長（現在は顧問）、スイーツ王国さっぽろ推進協議会会長、北海道菓子工業組合理事長、一般財団法人北海道菓子協会理事長などを歴任。北大山とスキーの会会長（北大山スキー部 OB 会）も務めている。

開催日 2016年10月15日(土)

会場 中央電気倶楽部(大阪市)

地域の研究者からみた 地震災害への対応—大分県の例

たけむら けいじ
竹村 恵二

京都大学大学院理学研究科附属
地球熱学研究施設教授



● PROFILE ●

1952年福岡県生まれ。1976年京都大学理学部卒業、1983年京都大学理学博士。

大分県地域防災計画再検討委員会有識者会議議長、大分県地震被害想定委員会副委員長や大分県天然記念物緊急調査(地質・鉱物・自然現象)指導委員を務め、現在は、日本第四紀学会評議員、大分県防災会議委員、文化審議会専門委員(天然記念物)、大分県ジオパーク構想アドバイザー、別府温泉地球博物館のフィールド博物館の代表。

専門は、第四紀地質学、ネオテクトニクス、自然史学、地盤科学、中部九州の火山・地震・古環境変遷など。

大地をみる目の多様性の蓄積

大地は私たちに温泉や自然エネルギーなど、素晴らしい恵みをもたらす一方、噴火や地震も起こします。これらは自然現象ですが、人が住む地域で起きれば災害です。

大地の恵みを受けつつ、災害を減らすには、日常的に多様な視点から大地をみる(見る・観る・視る・診る)ことが重要です。情報を蓄積することも重要です。博物館や歴

史館に足を運び、地形の特徴や災害の歴史を知り、地域の活動(地盤診断ウォーク、ジオパーク、ハザードマップなど)に積極的に参加して下さい。



地形と歴史から災害を想定するⁱ

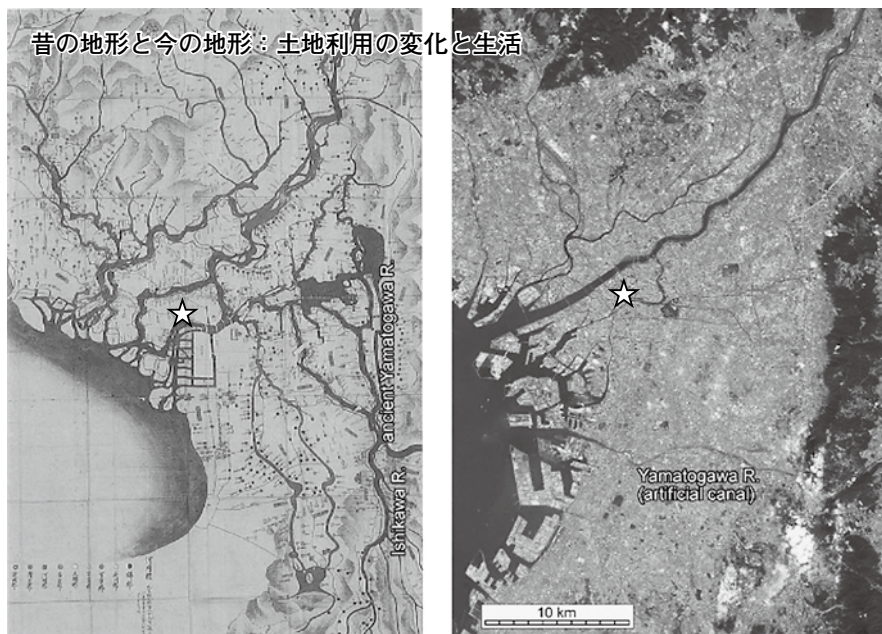
地球科学は大地の歴史を読む学問です。図1の左は江戸前期の大坂の古地図、右は現在の大坂の衛星写真ですⁱⁱ。大和川は江戸時代に開削されたので、左図にありません。開削前、奈良方面から複数の川が東大阪周辺まできて、池を作った後、上町台地の北を回って大阪湾に流れ込んでいました。

左図下では、狭山池から^{ひがしよけ}東除川、^{にしよけ}西除川が流れています。これらの川は開削により大和川に分断されました。その結果、上流で大雨が降ると、

大和川との合流地点で氾濫するようになりました。さらに、もともと大和川は北流していたので、開削後、低地にある東大阪市では水害が頻繁に起こるようになりました。

このように今と昔の地形を比較するだけで、どういう災害が起きるか、推定ができます。

- i 参考文献『続・大阪古地図むかし案内 明治～昭和初期編』（本渡章著、創元社）、『大阪の地名由来辞典』（堀田暁生編、東京堂出版）
- ii 星印は中央電気倶楽部の場所である。



(Itoh, 2015)

図1

大阪で起きる地震を想定する

図2は、昔の海岸線です。地球はこれまで氷河期と間氷期を約10万年ごとに繰り返してきました。

(a)の「12.5万年前」は、現在の一つ前の間氷期です。上町台地は陸地でしたが、伊丹台地は海でした。かなり奥まで海だったのです。

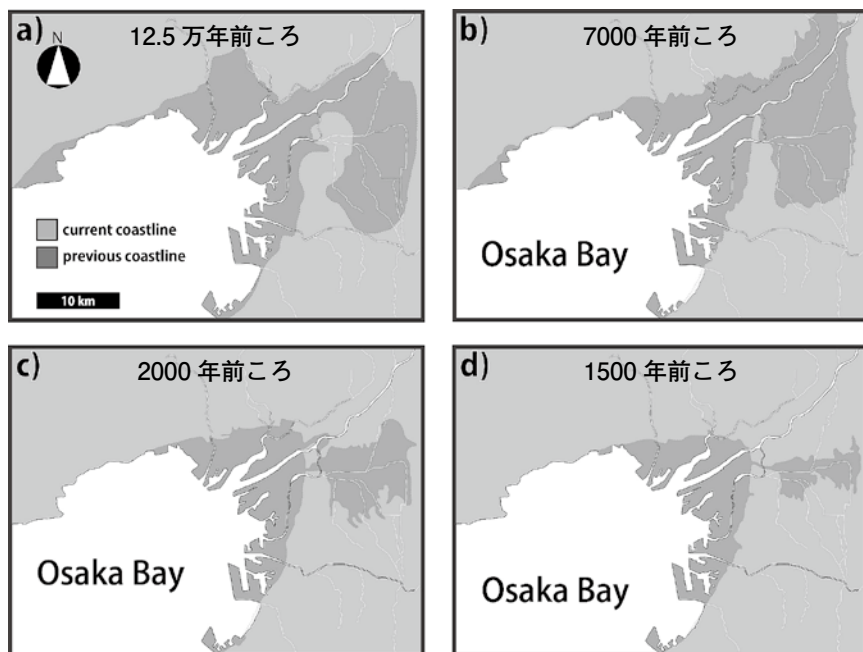
(b)の「7千年前」は、縄文時代です。(a)の間氷期の後、氷河期を経て、現在の後氷期になりました。上町台地は陸地でしたが、西大阪と東大阪は海でした。

(c)の「2千年前」は、弥生時代

です。海岸線が少し後退しています。生駒山地などから流れてくる土砂が河口に堆積したからです。気温の低下で海面が下がった影響もあります。

(d)の「1,500年前」は、古墳時代です。東大阪は海でなくなり、潟や湖が生じています。

さらに地質調査とボーリング調査により、「生駒山地、淡路島近く、和泉山地、六甲山地、北摂山地などや大阪平野域と大阪湾域の地下深くに硬い岩盤が分布し、その上に軟らかい地層が堆積している」と判明し



Takemura, 2015

図2

ています。こうした地下の様子は、(a)～(d)の大地の歴史の反映です。

大阪で地震ⁱⁱⁱが発生すると、様々な地震波は、これらの岩盤や堆積物の中で増幅されたり吸収されたりするので、地表に届く時には複雑に変化しています。その上、建物も様々な揺れ方をします。

このため、例えば「上町断層がずれた場合、どのように揺れるか」を想定すると、断層のずれ方を変えただけで結果は異なります。ただし、

いずれの場合も上町断層付近は震度6～7が推定されています。

こうした活断層は全国に100ヶ所以上あり、どこの市町村でも被害想定をして対策を立てています。とはいえ、活断層の運動によって地表でずれを生じる位置はなかなか正確には分かりません。

iii 地震とは、「地下15～20 kmで動いた断層のずれから生じる波」のことである。

どのように被害を想定するか

災害時の被害の大きさは3つの要因で決まります。

1つ目は、地震、大雨、火山などの自然現象で、災害の「誘因」です。

2つ目は、上述の自然現象が起きた時、地形、地盤、海面などがどう反応するかで、災害の「素因」といえます。自然現象は素因次第で洪水、

液状化、津波、山崩れなどの災害現象を起こします。

3つ目は、人間、社会、施設、社会経済システムなどで、起きた災害をさらに大きくしたり小さくしたりする災害の「社会素因」です。

私たち専門家はこれらに基づいて災害の被害想定をしています。

災害対応～被害と教訓の伝承

最も簡単な対応が被害の伝承です。大阪市太子町には、1854年の安政大津波の被害を伝える石碑があります。

実は1707年にも同じ場所で、ほぼ同じ規模の津波が起きました。大阪は約100年に1度、南海トラフ地震に見舞われているのです。しか

し、1707年の時は地震と津波に関する教訓は後世に伝わりませんでした。

「次の南海トラフ地震は2040年までに起こる」と言われますが、私たちは過去の教訓をどれだけ受け止めているのでしょうか。

一方、宮崎県には、1662年に起

きた日向灘地震を伝える供養碑があります。私が感銘を受けたのは、伝承により、供養碑が今も50年に1度、造り替えられていることです。

災害は地域の地形や地盤に影響されるので、同じ災害が繰り返される可能性が高いのです。各地で教訓を伝えることが大事です。阪神・淡路大震災や東日本大震災も多くの教訓



を残しましたが、定着していません。きちんと伝えていきたいです。

熊本地震の特徴～誘発地震

今回の熊本地震の特徴は、「熊本での本震が、様々な誘発地震を惹き起こした可能性がある」点です。

2016年4月14日21時26分、熊本地方を震源とするM6.5の地震が起き、益城町では震度7が観測されました。

4月16日1時25分、同じく熊本地方を震源とするM7.3、震度7の地震が起きました。

注目されるのは、その20秒後、由布院でM5～6の地震がおこり、

由布院・別府などでは震度6弱の揺れになったことです。熊本地方の大地震が、離れた大分県の大震災を誘発したと考えられます。

当初、熊本地方でしか揺れはありませんでしたが、4月16日の大地震以後、阿蘇、由布院、別府に広がり、今までに2千回以上も震度1の地震があったとされます。大分県中部での最大余震は、4月29日15時に起きています。

地割れから分かったこと

4月14日の地震では日奈久断層の北の部分が動きました。4月16日の地震ではその北側の布田川断層が動き、断層の割れ目が地表に現れました。これらの割れ目の位置は活断層図(推定)と対応しています。

私たちが驚いたのは、阿蘇のカル

デラの地表に発生した地割れです^{iv}(図3)。何故かという、ここでは余震が起きていなかったからです。「この地割れは地下の断層のずれが地表に出たものではない。9万年前、阿蘇山大噴火の後、カルデラ湖ができて、何層もの地層が堆積した。それ

が地震によって揺らされ、様々な現象を起こした」と結論づけざるを得ませんでした。

ひどい地割れが起きたのに、墓が一つも倒れなかった場所もあります(図4)。ここからも「通常の活断層

付近での揺れとは違う」と分かります。

iv 地割れが発生したのは「阿蘇市赤水」という場所である。地名の由来は、リモナイトという赤鉄鉱が採れるからである。

足し算の減災対応～安全の貯蓄

先ほど、3つの災害要因を紹介しました。私たちにできるのは、平穏時にこれらの要因を一つずつ減少させ、足し算しておくことです。

最も重要なのは、被災しないことです。私が特に重視している事は、就寝場所の安全です。これは人生3分の1の安全の確保です。どんな冷静な人でも睡眠中に大地震で起こ

されると慌てしまい、階段から転げ落ちたりします。

その意味で今回威力を発揮したのは緊急地震速報です。4月16日の大地震は真夜中に発生しましたが、由布院・別府では多くの人が地震発生20秒前の緊急地震速報で叩き起こされ、ぎりぎり地震に備えられました。

受援者としての心構えと対策

これまで「被災者」と「支援者」という言葉が使われてきましたが、

熊本地震後の学会では、「受援者」という言葉が使われました。



原口強 (大阪市立大学) 提供

図3



原口強 (大阪市立大学) 撮影

図4

被災するとは、どこからか支援が入り、そのおかげで生活が維持できるといことです。実際、阪神・淡路大震災以降、医学会、看護学会、土木学会などは災害時に備えて、支援者としてのガイドラインを作成しています。今後は、各自自治体が被災

時にスムーズに支援を受けられるよう、受援者としてのガイドラインを作成すべきです^v。

- v この際、震源地からの距離によって地域をグループ分けし、受援体制を整えることが重要である。地震の被害が最もひどいのは 30 km 圏内だからである。

国の視点、地域^{vi}からの視点

これまで防災計画は自治体ごとに策定していたため、市町村同士や市町村と県の間で計画に整合性がなく、住民からは見直しが求められていました。特に東日本大震災後は、「南海トラフ大地震に備えよう」という機運が各地で高まりました。

ところが、国の方針として、まず中央防災会議が基本計画を策定し、それに合わせて各地域の計画が見直されることに決まりました。

大分県では「国との整合性は後から取ればいい」という意気込みで、2011年5～6月、国を待たずに地域の計画を見直し、提言をまとめました。

この際、参考になったのは、各地

に残る古文書の津波の記録^{vii}です。例えば、佐伯市の養福寺では、宝永地震時に津波が到達した石段位置の記述（現在の海拔 11.5 m）が残るのに、これまでは最大 6～7 m の津波しか想定していませんでした。県は「最大震度 7。津波高は従来の想定 の 2 倍。」という前提でソフト対策は 3 倍とする対応策を 2011 年 6 月に出しました。

2013 年 3 月 18 日、国の中央防災会議が「南海トラフ大地震の被害予想」を発表しました。9 日後、大分県も「同地震の被害予想」を公表しました。大分県の迅速な行動は高く評価されるべきと思います。



- vi 災害時に地域の役割で重要なのは、災害対策本部の設置である。同本部では、被害の把握や今後の被災対応などを行うが、一番大切なのは、本部要員の体調管理である。彼らが疲労で倒れると、司令塔として機能しなくなるからである。

- vii 1596 年の慶長豊後地震、1707 年の宝永地震において、津波が発生した。

七大学共通

告知

◎日本歴史言語学会 2017年春学
公開シンポジウム

<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/seminar/2017/03/7245>

日時 3月19日(日) 13:00~17:00

会場 研究社英語センター地下2階大会
議室(東京) 参加登録不要

基調講演1 『講義』と歴史言語学

講師 名古屋大学、町田健教授

基調講演2 母音交替の研究:『覚え書』と
喉音理論

講師 日本歴史言語学会会長・大阪大学
神山孝夫教授

基調講演3 アクセント史の研究

講師 名古屋大学、柳沢民雄教授

座談会 「ソシユールと歴史言語学」

- ・パネル: 神山孝夫氏(司会)
- 関戸雅男氏(株式会社
研究社社長)、町田健氏、
柳沢民雄氏

問合せ先 日本歴史言語学会事務局
info@jp-histling.com

報告

◎第33回NHK全国大学放送コン
テストで入賞しました

<http://www.nhk.or.jp/kyoto/dnc/hiroba/results33.html>

【ラジオドラマ部門】

2位 九州大学放送研究会

【映像CM部門】

1位 京都大学 KUBS 京都大学放送局

【アナウンス部門】

2位 東京大学放送研究会 日高優希さん

◎日本学生支援機構平成28年度優
秀学生顕彰受賞者

<http://www.jasso.go.jp/sp/about/organization/kensyo/result/h28.html>

【学術】

大賞 東北大学 高橋揚子さん

奨励賞 九州大学 原田有理子さん

【国際交流】

優秀賞 大阪大学 鳥羽山良平さん

北海道大学

告知

◎平成28年度北海道大学卒業式・
学位授与式

<http://www.hokudai.ac.jp/>

・卒業式(学部卒業)

日時 3月23日(木) 10:00~

会場 北海道大学札幌キャンパス第一体
育館

・学位授与式(大学院修了)

日時 3月23日(木) 11:15~

会場 北海道大学札幌キャンパス第二体
育館

・水産学部(函館)卒業式・学位授与式

日時 3月24日(金) 10:00~

会場 フォーポイントバイシェラトン函館(旧
ロワジュールホテル函館)3階「彩海」

※ご家族の方も式場内でご覧いただけます。
ただし、座席数には限りがありますので、
お早めにお越しください。

◎平成 29 年度北海道大学入学式

日時 4月7日(金) 10:00～

会場 札幌コンベンションセンター

※入学式場に入場できるのは、入学者のみ
です。ご家族の方は、札幌コンベンシ
ョンセンター内別室に設置のモニタービジ
ョンで式の模様をご覧いただけます。

東 北 大 学

報 告 知

◎平成 28 年度東北大学卒業式・学 位授与式

[https://www.tohoku.ac.jp/japanese/
2016/12/commencement201703.html](https://www.tohoku.ac.jp/japanese/2016/12/commencement201703.html)

日時 3月24日(金) 10:00～

会場 カメイアリーナ仙台(仙台市体育館)

※ご家族は、2階席でご覧いただけます。

会場が満席の場合、入場できないことが
あります。

◎平成 29 年度東北大学入学式

[https://www.tohoku.ac.jp/japanese/
2017/01/event20170104.html](https://www.tohoku.ac.jp/japanese/2017/01/event20170104.html)

日時 4月5日(水) 10:00～

会場 カメイアリーナ仙台(仙台市体育館)

※ご家族は、2階席でご覧いただけます。

会場が満席の場合、入場できないことが
あります。

◎東北大学災害復興新生研究機構シ ンポジウム「未来を創造する次世 代の力」

<http://www.idrr.tohoku.ac.jp/sympo2017/>

日時 3月9日(木) 13:00～16:30

会場 東北大学川内北キャンパス内

マルチメディアホール

定員 300名

報 告

◎次期北海道大学総長予定者決定

[http://www.hokudai.ac.jp/news/2016/12/
post-417.html](http://www.hokudai.ac.jp/news/2016/12/post-417.html)

山口佳三総長の任期満了に伴い、北海
道大学総長選考会議が平成 28 年 12 月
13 日(火)に開催され、同会議におい
て、名和豊春・工学研究院長を次期総長
予定者として決定しました。

任期は平成 29 年 4 月 1 日から平成 35
年 3 月 31 日までとなります。

参加費 無料(どなたでもご参加いただけ
ます)

主催 東北大学

後援 文部科学省(予定)

※お申し込みは前記 URL からお願いしま
す。定員になり次第締め切ります。

◎第 2 回スマート・エイジング学際 研究重点拠点シンポジウム

[http://www.idac.tohoku.ac.jp/site_ja/
news/6027/](http://www.idac.tohoku.ac.jp/site_ja/news/6027/)

日時 3月10日(金) 9:30～

会場 東北大学加齢医学研究所スマ
ート・エイジング棟国際会議室

問合先 東北大学加齢医学研究所、瀧靖之
教授秘書 星沙枝子さん、TEL
022-717-8559(平日 8:30～
17:00)、メール saeko.hoshi.c3
@tohoku.ac.jp

◎第 10 回東北大学病院からだの教 室「定年までに身につけたい眠り の極意」～睡眠の専門家と考える、 いま、準備すべきこと～

[http://www.hosp.tohoku.ac.jp/karada/
announce/](http://www.hosp.tohoku.ac.jp/karada/announce/)

日時 3月12日(日) 11:00～

会場 IDC 大塚家具仙台ショールーム 8F
特設会場

講師 東北大学大学院医学系研究科老年・在宅看護学、尾崎章子教授
対象 定年退職後の生活を楽しまたい50代・60代の方
定員 30名
※定員になり次第、締め切ります。
参加費 無料（ドリンク付き）
※事前のお申し込みが必要です。前記URLより必要事項を入力のうえ3月7日（火）までにお申し込みください。
主催 東北大学病院／東北大学大学院医学系研究科・医学部
問合せ先 東北大学病院広報室「からだの教室」、TEL 022-717-7149（平日

8:30～17:15）、メール karada@pr.hosp.tohoku.ac.jp

◎東北大学大学院農学研究科遠藤宜成教授、村本光二教授最終講義

<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/2017/01/event20170117-01.html>

日時 3月17日（金） 14:30～

会場 東北大学農学部・農学研究科大講義室

最終講義1 遠藤宜成教授「プランクトンを通して見た海と世界」

最終講義2 村本光二教授「資源としてのタンパク質研究余談」

東京大学

お知らせ

◎平成28年度東京大学卒業式・学位授与式

http://www.u-tokyo.ac.jp/ja/news/notices/notices_z1301_00011.html

・学位記授与式（大学院修了）

日時 3月23日（木）

第一部（9:00～10:15）文系研究科
第二部（11:15～12:30）理系研究科
・卒業式（学部卒業）

日時 3月24日（金）

第一部（9:00～10:15）理系学部
第二部（11:15～12:30）文系学部

会場 東京大学大講堂（安田講堂）

※ご家族は講堂には入れません。御殿下記念館ジムナジウム、山上会館で式典映像が中継されます。

※総長賞授与式が3月23日（木）17時より小柴ホールにて開催されます。

◎平成29年度東京大学学部・大学院入学式

http://www.u-tokyo.ac.jp/ja/news/notices/notices_z1301_00012.html

日時 4月12日（水） 10:20～

・学部 10:20～

・大学院 14:00～

会場 日本武道館

◎インターメディアテク「パースペクティヴ」

<http://www.intermediatheque.jp/ja/schedule/view/id/IMT0128>

出品作家と東京大学総合研究博物館に
関係する研究者によるディスカッション・イベントが行われます。

日時① 3月3日（金） 17:45開場

テーマ 「学術研究と芸術表現の比較1（立体作品）」

松原始氏（東京大学総合研究博物館
インターメディアテク研究部門
特任准教授／動物行動学）

今井紫緒氏／富井大裕氏／藤原彩
人氏／菊池敏正氏

日時② 3月10日（金） 17:45開場

テーマ 「学術研究と芸術表現の比較2（絵画作品）」

黒木真理氏（東京大学大学院農学
生命科学研究科助教／水圏生態学）
今井俊介氏／今津景氏／高木大地
氏／菊池敏正氏

会場 インターメディアテク2階「レク
チャーシアター（ACADEMIA）」

主催 東京大学総合研究博物館
インターメディアテク研究部門

◎東京大学音楽部管弦楽団スプリングコンサート 2017

<http://www.ut-orch.com/>

3月10日(金)より全国5か所で演奏会が行われます。

詳細は『NU7』No.9(2017.1月号)14頁をご参照ください。

名古屋大学

告知

◎平成28年度名古屋大学卒業式・学位授与式

日時 3月27日(月)

- ・学位授与式(大学院修了) 9:30~
- ・卒業式(学部卒業) 11:50~

会場 名古屋大学豊田講堂

※ご家族は、豊田講堂には入れません。経済学部講義室にて、同時中継で卒業式の模様をご覧いただけます。

◎平成29年度名古屋大学入学式

日時 4月5日(水)

- ・大学院 9:30~
- ・文学部、法学部、経済学部、理学部、医学部 11:00~
- ・教育学部、情報文化学部、工学部、農学部 13:00~

会場 名古屋大学豊田講堂

※ご家族は、豊田講堂には入れません。経済学部講義室及びIB電子情報館講義室において、同時中継で入学式の模様をご覧いただけます。

◎名古屋大学工学部・工学研究科が改組されます

<http://www.engg.nagoya-u.ac.jp/>

改組は、平成29年度入学生から適用され、学年進行で実施されます。在学生は、現在の学科・専攻において、入学時のカリキュラムにしたがって学修し、改組前の学科・専攻を卒業・修了することになります。

〈工学部〉

現在の5学科・13コース構成を、7学科に再編します。

〈大学院工学研究科〉

20の専攻・分野構成を17専攻に再編します。

◎名古屋大学博物館コンサート 「NUMCo アンデス音楽への旅 —白い大地・風紡ぐ歌—」

<http://www.num.nagoya-u.ac.jp/event/concert/2016/170325.html>

日時 3月25日(土) 14:00~15:00

会場 名古屋大学博物館

出演 ティエラブランカ

参加費 無料(席数200席・満席の場合は立ち見となります)。

京都大学

告知

◎平成28年度京都大学卒業式・学位授与式

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/campus/ceremony.html>

- ・学位授与式(大学院修了)

日時 3月23日(木) 14:00~

会場 京都市勧業館みやこめっせ

- ・卒業式(学部卒業)

日時 3月24日(金) 10:00~

会場 京都市勧業館みやこめっせ
※ご家族は家族席でご覧いただけます。

◎平成 29 年度京都大学入学式

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/campus/ceremony.html>

日時 4月7日(金)

- ・学部 9:30~
- ・大学院 14:00~

会場 京都市勧業館みやこめっせ
※ご家族は家族席でご覧いただけます。

◎第 12 回京都大学附置研究所・センターシンポジウム

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events_news/office/soumu/shogai/event/2016/170311_1015.html

日時 3月11日(土)

会場 石川県文教会館

定員 590名(申し込み先着順)

参加費 無料

下記 URL よりお申し込みください。

<https://u.kyoto-u.jp/sympo2017/>

問合せ 京都大学人文科学研究所総務掛

◎統計数理研究所と京都大学大学院情報学研究科の包括的な研究・教育に関する協力協定締結記念公開シンポジウム「データサイエンス—情報と統計が創造する未来—」

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/research/events_news/department/jyohogaku/events/2016/170313_1700.html

日時 3月13日(月)

会場 百周年時計台記念館国際交流ホール1

定員 80名どなたでも参加いただけます。

下記 URL よりお申し込みください。

<http://www.i.kyoto-u.ac.jp/ism-kyisympo>

問合せ 情報学研究科公開シンポジウム事務局

大阪大学

■ 告知

◎平成 28 年度大阪大学卒業式・学位授与式

http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/event/2017/03/20170322_01

日時 3月22日(水) 11:00~

会場 大阪城ホール

※同伴者の方は2名まで。入場には整理券が必要になります。整理券の配付方法は、大阪大学学生専用サイト「KOAN」掲示板でご確認ください。

◎第 12 回大阪大学ホームカミングデー

日時 4月30日(日) 10:00~

会場 大阪大学 豊中キャンパス

参加費 2,000円(懇談会参加費)

連絡先 大阪大学卒業生室、TEL 06-6879-7196

※要申し込み。詳細は順次、大阪大学公式サイトでご案内します。

◎市民科学講演会「~宇宙と素粒子の新しいトビラをひらく~」

<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/seminar/2017/03/7243>

日時 3月19日(日) 13:00~16:10

会場 池田市民文化会館(アゼリアホール)

講師 1 東京大学宇宙線研究所、梶田隆章 所長

演題 1 「重力波とニュートリノでひらく宇宙のトビラ」

講師 2 大阪大学大学院理学研究科、橋本幸士教授

演題 2 「超ひも理論でひらく時空のトビラ」

参加費 無料・参加登録不要

主催 日本物理学会、大阪大学

問合せ 理学研究科(高尾氏)

jps2017shimin@het.phys.sci.osaka-u.ac.jp

◎皮膚バリアの成因から学ぶスキンケアのコツ (Handai-Asahi 中之島塾)

<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/seminar/2017/03/7177>

日時 3月18日(土) 10:30~12:00

会場 大阪大学中之島センター

講師 大阪大学大学院医学系研究科、室田浩之准教授

参加費 1,620円

申込先 朝日カルチャーセンター

電話 06-6222-5224

主催 大阪大学 21世紀懐徳堂、朝日カルチャーセンター

参加登録は前記 URL よりお願いします。

◎鳴物停止令を通して江戸時代の支配を考える (Handai-Asahi 中之島塾)

<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/seminar/2017/03/7178>

日時 3月18日(土) 13:30~15:00

会場 大阪大学中之島センター

講師 大阪大学大学院文学研究科、村田路人教授

参加費 1,620円

申込先 朝日カルチャーセンター

電話 06-6222-5224

主催 大阪大学 21世紀懐徳堂、朝日カルチャーセンター

参加登録は前記 URL よりお願いします。

九州大学

告知

◎平成 28 年度九州大学卒業式・学位授与式

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/notices>

日時 3月24日(金)

・卒業式(学部卒業) 10:10~

・学位授与式(大学院修了) 13:40~

会場 九州大学伊都キャンパス椎木講堂

※卒業式ではご家族は、講堂には入れません。センター2号館に会場を設けて、式典映像が中継されます。席数に限りがあり、立ち見となる場合があります。

◎平成 29 年度九州大学入学式

日時 4月5日(水) 13:00~

会場 九州大学伊都キャンパス椎木講堂

※ご家族は、講堂には入れません。センター2号館にて入学式と学生生活ガイダンスの様子を映像で中継します。席数に限りがあり、立ち見となる場合があります。

◎第4回「医学のうねり」セミナー—21世紀のパラダイムとして人間のための《全人学》のすすめ—

日時 4月22日(土) 9:30~16:00

会場 九州大学医学部百年講堂大ホール

参加費 無料、定員500名

講師1 九州大学、井口潔名誉教授

演題 「自己抑制ができる人間の時代」の目覚め—生物学の人間論の視点から—

講師2 熊本大学人文科学系国際共同研究拠点長、高橋隆雄名誉教授

演題 「よく生きる」とはどういうことか—21世紀の人間の理想—

講師3 九州大学医学部医学科4年、富永晃輝さん

演題 次世代の抱負—人類史の鼓動に耳を澄ました時代の継承—

講師4 九州大学、久保千春総長

演題 全人的医療—生理・心理・社会の視点から—

問合先 九大医学歴史館(医学部キャンパス内)、TEL 092-642-458、小林晶氏、赤司友徳氏

同窓会案内・開催報告

七大学同窓会共通

告知

◎四大学ジョイントコンサート「歌い継ごうあしたへ2017」

【参加団体】

- ・北海道大学合唱団 OB 会
- ・東北大学男声 OB 合唱団
- ・東京大学音楽部 OB 合唱団アカデミカコール
- ・九州大学コールアカデミー OB 合唱団 TAG

【日 時】 6月11日(日) 14:00 開演

【会 場】 東北大学百周年記念会館
川内萩ホール

【会 費】 1,000円 全席自由

【問合先】 幹事の小松正佳さん(東北・経・昭46年卒)までお願いします。
masayoshi.komatsu@hotmail.co.jp

◎関西東大会・大阪京大クラブ合同 中堅・若手会

<http://blog.kansaitodaikai.main.jp/?eid=1398581>

【日 時】 3月17日(金) 19:00～

【会 場】 JR大阪駅周辺

【会 費】 30歳以上 4,000円
30歳未満 3,500円

お問い合わせやお申し込みは、幹事の中島亮平さん(文・平12年卒)まで後記情報

北海道大学同窓会

報告

◎「長野エルム会」が開催されました

11月26日(土)、ホテルメトロポリタン

を記載をお願いします。nashimaryohei@gmail.com

- 【記載項目】 ①お名前 ②連絡用電話番号
③出身大学 ④出身学部・院
⑤卒業(修了)年

報告

◎巢鴨会新年会が開催されました

旧七帝大系若手交流会・巢鴨会では、1月15日(日)、新年会が開催されました。品川のホテルに集まった40人の参加者は、シャンパンによる乾杯とともに2017年の門出を祝いました。パーティーでは政治、ビジネスから料理、占いに至るまで、さまざまな話題が繰り広げられました。

次回は3月18日(土)、国会議事堂見学ツアーと懇親会を開催する予定です。

巢鴨会へのお問い合わせや入会お申し込みは、久保真一さん(九大・法・平15年卒)までお願いします。kubo@wind.ocn.ne.jp



長野で開催され、31名が参加しました。

長野県観光機構常務理事の原一樹氏(北大・工修・昭53年卒)から登山の安全対策に関する講演があり、続く懇親会では、各

会員の自己紹介と近況報告を交えて歓談しました。『都ぞ弥生』をはじめとする北大の名寮歌を合唱し、ストームも行いました。

来年の総会・懇親会は、松本市周辺で開催する予定です。huso_ob_nagano@yahoo.co.jp

報告：伊東聡さん（北大・法・平17年卒）



◎北海道大学校友会エルムの Web サイトがリニューアル

<http://www.alumni-hokudai.jp/>

北海道大学校友会エルムは Web サイトを

東北大学同窓会

報告

◎東北大学 109 周年校友会九州交流会

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/alumni/topics16.html>

12月18日（日）15：00から、東北大学出身で、九州8県および山口県在住者の同窓会「青黄会」と合同で交流会が開催され、120名の参加がありました。

TOTO ミュージアム見学会の後、会場をリーガロイヤルホテル小倉に移し、東北大学、里見進総長（東北大学校友会会長）より「東北大学の現状」、東北大学サイバーサイエンスセンター、吉澤誠教授（東北大学校友会副事務局長）より「東北大学校友会の活動紹介」の後、東北大学災害科学国際研究所長、今村文彦教授より「巨大化する災害に対峙するー東日本大震災の経験・教訓

を更新し併せて、当面する課題を整理するため、下記の4つの委員会を設置しました。

1. 総務・企画委員会

校友会エルムの総合的な企画や規程等の整備、財務力強化の枠組み作りなどを担当します。

2. 組織・交流委員会

正会員加入や会員情報の整理、基礎同窓会との協力関係の構築、各種イベントの実施と協力要請などを担当します。

3. 広報・情報処理委員会

校友会エルムの対外的な情報戦略の立案やさまざまなメディアを利用した情報発信を担当します。

4. 就職・活動支援委員会

就職希望学生へのキャリア支援やインターンシップ支援を含め、学生支援を中心とした幅広い活動を担当します。

【問合せ】 kouyukai@general.hokudai.ac.jp

を繋ぐー」、東北大学工学研究科、吉田和哉教授より「東北大学から宇宙へーはやぶさ、手作り衛星、月探査への挑戦ー」と題した講演が行われ、その後、懇親会へと移りました。

次回の九州交流会は、平成30年11月頃を予定しています。

◎「修学支援基金」の募集を開始

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kikin/japanese/topics/syugaku.html>

経済的な理由で修学が困難な学生等に対して修学に必要な経済的支援を行うことを目的としています。

詳細は、東北大学基金へお問い合わせください。TEL 022-217-5058・5905、FAX 022-217-4818、メール kikin@grp.tohoku.ac.jp

東京大学同窓会

告知

◎東京銀杏会第22回トップフォーラム
<http://tokyo-uni-dousoukai-rengoukai.org/index.php?FrontPage>

【テーマ】「人工知能のこれからと人類の未来」

【日時】3月4日(土) 13:30～

【会場】東京大学本郷キャンパス理学部
小柴ホール

詳細は『NU7』No.9(2017.1月号)24頁をご参照ください。

◎兵庫東大会第26回例会

【日時】3月4日(土) 18:00～20:30

【会場】ANAクラウンプラザホテル神戸

【講師】石井正信日本銀行神戸支店長
(東大・経・昭63年卒)

【講演】「日本銀行神戸支店の概要と兵庫県
の景気動向について」

◎千葉銀杏会第26回総会・講演会

<http://tokyo-uni-dousoukai-rengoukai.org/index.php?FrontPage>

【日時】4月15日(土) 10:30～

【会場】「東天紅」センシテータワー23F

【講師】東京大学法学部・政治学研究科
藤原帰一教授
(東大・法・昭54年卒)

【講演】「トランプのアメリカと現代世界」

【問合先】千葉銀杏会、佐々木信事務局長
msasaki@air.ocn.ne.jp、TEL
03-5804-3875、FAX 03-
5804-3876

◎東京大学同窓会連合会20周年記念
総会・懇親会

<http://tokyo-uni-dousoukai-rengoukai.org/index.php?FrontPage>

【日時】4月22日(土) 11:00～14:30

【会場】東京大学本郷キャンパス 山上
会館

【問合先】東京大学同窓会連合会、長崎新
一事務局長、nagasaki.utdoso
kai.rengokai@mbr.nifty.jp、
TEL 03-5804-3875、FAX 03-
5804-3876

◎北海道銀杏会総会

【日時】4月22日(土) 14:00～

【会場】ホテルオークラ札幌

【問合先】(株)クワザワ内北海道銀杏会事
務局、TEL 011-864-1111、
FAX 011-862-0522

報告

◎1月～2月に開催された各地の同窓
会・新年会・総会

・東京銀杏会新年会

【日時】1月23日(月) 18:30～

【会場】東京第一ホテル

・岡山東大会新年懇親会

【日時】1月25日(水) 18:00～

【会場】ホテルグランヴィア岡山

・愛媛赤門会総会

【日時】1月27日(金) 18:00～

【会場】東京第一ホテル松山

・関西東大会30周年記念総会

【日時】2月5日(日) 16:00～

【会場】ホテルグランヴィア大阪

・大分赤門会総会

【日時】2月9日(木) 18:30～

【会場】大分シスタータワーホテル

・東海銀杏会総会

【日時】2月20日(月) 17:00～

【会場】名古屋マリオットアソシアホテル

名古屋大学同窓会

告知

◎鏡ヶ池会ゴルフコンペ参加者募集

<http://www.kagamigaikekai.com/>

【日 時】 4月8日(土) 8:42 IN スタート (8:00 までに受付を済ませてください)

【会 場】 こぶしゴルフ倶楽部

【会 費】 2,000 円 (プレー代・パーティー代は個人精算願います)

【定 員】 5 組 20 名

【その他】 乗用カートのセルフプレーです。

【締 切】 3月15日(水)

【連絡先】 片岡純久さん (19 期)、携帯 090-7851-9393、メール kataoka.sumihisa@ad-hzm.co.jp

◎名古屋キタン会ゴルフコンペ

http://www.kitankai.net/modules/pico1/index.php?content_id=17

【日 時】 3月31日(金) 8:00~ OUT、IN スタート

【会 場】 愛知カンツリー倶楽部

【定 員】 20 組 80 名

※詳細は、決まり次第お知らせします。

◎名大遠州会第 22 回同窓会

<http://www.nual.nagoya-u.ac.jp/>

【日 時】 6月10日(土) 18:00~

【会 場】 オークラアクシシティホテル浜松

【問合せ】 名古屋大学遠州会同窓会事務局長、原田憲道さん、メール enshuhrd@yahoo.co.jp

京都大学同窓会

報告

◎大阪京大クラブ平成 29 年新年祝賀会が開催されました

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events_news/office/soumu/shogai/news/2016/170110_1.html

大阪京大クラブは、関西在住の京都大学卒業生・修了生を会員とし、現在、会員数は約 250 名です。毎年 1 月の新年祝賀会をはじめ奇数月に例会を開催し、施設見学等を通じて会員の親睦を図るとともに、京都大学の現任教員の講演により最先端の研究に触れる機会を設けています。

今年の新年祝賀会は、1月10日(火)、51名の会員が出席し、安達篤夫総務委員長(法・昭35年卒)の司会により、高月清会長(医・昭29年卒)、山極壽一総長(京都

大学同窓会長)、徳賀芳弘副学長(京都大学同窓会代表幹事)の挨拶、新入会者の紹介がありました。

◎沖縄大文字会総会・懇親会が開催されました

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events_news/office/soumu/shogai/news/2016/161126_1.html

11月26日(土)、那覇市の沖縄県市町村自治会館において、平成28年沖縄大文字会総会・懇親会が開催されました。

沖縄大文字会は、沖縄県に在住する京都大学出身者、在職経験者その他沖縄にゆかりのある京都大学関係者を会員とした同窓会です。当日は同窓生23名の参加がありました。

大阪大学同窓会

告知

◎第4回大阪大学経済学部同窓会セミナー&懇親会

<http://machikaneyama.jp/>

- 【日時】 3月2日(木) 18:30~
【会場】 ガーデンシティクラブ大阪
【講師】 大阪大学経済学研究科経営学系専攻 小林敏男教授
【演題】 「アメリカを考える：経営学の視点から」
【会費】 3,000円(当日受付にてお支払いください)
【申込先】 大阪大学経済学部同窓会事務局担当 千島さん、電話 06-6850-5275、(火・木・金の午後1時から5時)、FAX 06-6850-5276、メール machikane@econ.osaka-u.ac.jp

◎大阪大学薬学部同窓会薬友会 17期同窓会

<http://www.phs.osaka-u.ac.jp/homepage/yaku/alumni/alumni-index.html#20170422>

- 【日時】 4月22日(土) 15:00~
【会場】 ホテルグランヴィア大阪
【会費】 10,000円
【世話人】 辻内源英さん、五十嵐理慧さん、北澤恵子さん、馬場明道さん
【連絡先】 辻内さん(090-1715-3658)
五十嵐さん(090-7941-1457)

九州大学同窓会

告知

◎九州大学親和会第38回総会及び講演会

<https://koyukai.kyushu-u.ac.jp/>

報告

◎大阪大学の集い(東京)が開催されました

http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/topics/2016/12/06_01

12月3日(土)、学士会館で「大阪大学の集い」が開催され、おもに関東方面在住の大阪大学・大阪外国語大学の卒業生、大学関係者ら過去最多の560名の「阪大ファミリー」が一堂に集いました。

今回は特に、卒業・修了から10年にあたる卒業生に案内がされました。

セレモニー・講演会では、大阪大学西尾章治郎総長が大学の近況報告を行い、大阪大学同窓会連合会、熊谷信昭会長(第12代総長)からの挨拶、大阪大学経済学部同窓会東京支部「東京待兼会」、久保恵一会長からの活動の報告がありました。

続いて、トヨタ自動車「プリウス」のチーフエンジニア、豊島浩二さん(阪大・工・昭60年卒)による講演「トヨタと私〜トヨタと共に走り続けた30年を振り返って〜」が行われました。

懇談会は、大阪大学北米同窓会、尾上友紀会長の乾杯の発声でスタート、懇親を深め合いました。



alumni/185/association_events/detail/309

- 【日時】 4月22日(土) 13:00~
【会場】 九州大学伊都地区稲盛ホール
※詳細は決定次第、公式サイトでご案内いたします。前記URLでご確認ください。

◎平成 29 年関西親和総会

https://koyukai.kyushu-u.ac.jp/alumni/185/association_events/detail/311

【日 時】 4月8日(土) 15:30~19:30

【会 場】 大阪コロナホテル

※詳細は決定次第、公式サイトでご案内いたします。前記 URL でご確認ください。

◎九大薬友会関東支部平成 29 年度総会・講演会・懇親会

https://koyukai.kyushu-u.ac.jp/alumni/183/association_events/detail/304

12月13日(火)に幹事会が開催され、平成29年度薬友会関東支部総会・講演会・懇親会の日時場所は以下の予定となりました。

【日 時】 5月21日(日)

・総会 10:30~11:00

・講演会 11:00~13:00

【会 場】 学士会館 202 号室

【会 費】 総会・講演会のみ 500 円

懇親会まで 5,500 円

※詳細は決定次第、公式サイトでご案内いたします。前記 URL でご確認ください。

報 告

◎平成 28 年度九大歯学部同窓会山口支部総会が開催されました

http://koyukai.kyushu-u.ac.jp/alumni/87/association_news/detail/663

11月26日(土)、下関にて九大歯学部同

窓会山口支部総会が開催されました。

講演は、長崎大学歯学部歯周病学、原直興教授(6期生)が「歯周病臨床での疑問と研究」というテーマで、組織学、生化学、免疫学などの観点から一つひとつの研究ステップが解説されました。

懇親会は、ふく旅庵下商会館で開催されました。講師の原先生が6期生ということもあり、山口支部の重鎮2期生の大野吉輝さん、徳本憲道さん、5期生の岡達郎さんの参加もあり、九大歯学部開設のころの昔話なども交わされていました。

◎九州大学経済学部同窓会福岡支部忘年会が開催されました

http://koyukai.kyushu-u.ac.jp/alumni/4/association_news/detail/660

12月7日(水)、八仙閣本店で九州大学経済学部同窓会福岡支部の忘年会が開催されました。昭和26年卒から平成26年卒の同窓生まで参加者の年齢層も幅広く、100名の同窓生が集いました。

まず、九州大学経済学部同窓会、貫会長の挨拶、藤井事務局長の乾杯でスタート。自由懇談では、久々に顔を合わせた出身ゼミや部活つながりの参加者と旧交を温めていました。最後に、懐かしい校舎と最新の伊都キャンパスが交互に映る映像を見ながら、「松原に」を参加者全員で熱唱し、最年長の昭和26年卒の原田さんが一本締めを行い、閉会しました。

「同窓会案内」の情報をお寄せください。

『NU7』では、七大学に関係した同窓会「開催告知」及び「開催報告」の記事を募集しています。沢山のご投稿をお待ちしております。

募集要項・投稿先など、詳細は、本誌33頁をご参照ください。

会 員 通 信

会 員 の 声

海の恩恵、その実際

『NU7』No.5の拙稿「私のオススメ」を読んだ親友から感想をいただきました。茅ヶ崎海岸の心地よさと魅力はよく分かったが、自身の生活空間の一部にどう取り入れ、その恩恵に浴しているか知りたいとのことでした。そこで、私個人の海の恩恵の実際について、いささかローカルな話ですが、簡単に紹介させていただければと思います。閑居生活を送る年金受給者のささやかな恩恵術と経験談です。

①海水浴 6・7・8・9月、真夏は主に夕方、小学生の時からずっと、波が穏やかなら水泳 ②汐風浴（夕涼み） 7・8月の夕方（5～7時）、風がよく抜けるヘッドランドか高台にある休憩デッキで ③森林浴 新緑や梅雨の頃、防砂風林内のなぎさ散歩道を ④日光浴 真夏を除く、快晴の日に北風を遮るスポット（歩道盛土斜面麓の砂利場の陽だまりや防砂柵南側の砂地など）にビニールシートを敷いて、夏場は浜辺でサンドデトックス ⑤散歩 防砂風林と浜辺の間を約8kmに亘って続く自転車歩行者専用道路を毎日1時間 ⑥サイクリング 散歩でなく気分を変えてちょっと遠出（江の島など）したいとき ⑦サーフィン 私自身経験はないが、最近、熟年者や若い女性のサーファーが増え、通年賑わっている、いい波のときは眺めていても面白い ⑧海藻リサイクル 春先に浜辺に打ち上げられる大量の海藻（主にホンダワラ）は、市が焼却処分しているが少しでもビーチクリーンに貢献したいということで、持ち帰り真水で塩分をよく洗い落とし庭木の甘夏ミカンの根元に肥料として埋める、そのためか甘夏の味が濃厚である ①～⑥は、深呼吸（腹式呼吸）・体操・遠方凝視（江の島・えぼし岩・富士山など）・瞑想を適宜随時、同時に行いながら実践しています。

地方公務員奉職中、定期健診で何度かコレステロール過多と不整脈と心室細動の疑いありと診断を受けたことがあります。薬の服用を避け、海岸散歩を日課としたところ、因果関係の程は断定できませんが、症状はすべて消えました。

（渡辺秀夫 会員 東北大・工・昭51）

会員活動報告

コンサートとファンの集い

12月18日、学士会館にて、平野玲音ファンクラブ主催「コンサートとファンの集い第9回」が開催されました。バッハの無伴奏チェロ組曲などを演奏した後、ビュッフェを味わいながら歓談し、ウィーンのお土産が当たる「ビンゴ大会」で盛り上がりました！ 学士会館は、2008年にファンクラブの「発起人会」を開いていただいた思い出の場所。学会会員の方々も多数ご参加くださり、「コンサートホールとは違う、間近に聴くチェロの響きに感動しました」とのご感想をいただきました。

私は、2002年よりウィーンに在住するチェリストで、年に2度ほど帰国公演も行っています。日本ではしばしば「なぜ音大に行かなかったのですか？」というご質問を受けるのですが、“音楽の都”ウィーンで活躍したシューベルトやベートーヴェンを演奏するには、現地の文化全般や歴史、人々の気質などを理解することが不可欠——普通大学で学んだ美学や表象文化論が、解釈の貴重な支えとなっています。



学士会館でのミニコンサート【撮影：舟竹幹雄】

次回の帰国時には、6月12日（月）19：15 杉並公会堂での Reine pur 第12回「太陽の国」他に出演いたします。もしご都合がよろしければ、（音楽を日々の糧とするウィーンっ子たちのように！）どうかお気軽に聴きにいらしてください。

お申し込み、お問い合わせ：

平野玲音ファンクラブ事務局

080-6552-2949 cello@reine-h.com



ビンゴ大会にて【撮影：舟竹幹雄】

（平野玲音 会員 東大・文修・文・平 11）

会員著作物紹介

『【新装増補版】燃料油・潤滑油・グリース・添加剤の基礎と添加剤の分離分析方法』 (サイエンス&テクノロジー社)

石油の時代は今後 100-200 年は続くと思われている。現代社会が石油製品および石油化学製品から受ける恩恵ははかり知れない。

著者は 35 年間 S 石油中研に在職して数多くの研究開発を成功に導いてきた。

本書は燃料油・潤滑油・グリースの種類と特性、製造方法と化学的性質、添加剤の化学構造と作用機構、著者が開発した分離分析方法の詳細を論述した。日本の産業・工業の発展にお役に立てば幸いである。

(藤田稔 会員 阪大・工博・工・昭 28)



『卜部兼好 (うらべのかねよし) — 吉田兼好の真実』 (叢文社)



^{よし だ けんこう}「吉田兼好」(正しくは^{うらべのかねよし}「卜部兼好」)が一体どのような人物であったのかについて、実は現在のところ定説はない。

本書では、「歌人」=「卜部(→吉田)兼好」(1283年頃-1352年頃)の人生をたどるため、鎌倉時代史、南北朝時代史、金沢・北条氏の歴史を確認したうえで、『兼好法師家集』、『徒然草』の中に彼の足跡を探し求めた。(松村金次郎(俊二) 会員 東北大・法・昭 49)

『日本人の原点を見つめなおす 第三部 原始仏教は日本教と日本を救えるか?』 (角川学芸出版)

「己を知る」とは如何なることか？
これが『日本人の原点を見つめなおす』という三部作の深層にある私の問題意識である。「彼を知り己を知れば百戦危うからず」という孫子の言葉を引用するまでもなく、己を知ることは実利において極めて有用である。しかし、「己は何を知らないのか、何を知り得ないのかを過不足なく知ること」こそがより重要である。現在の日本人が直面している未曾有の課題を克服してゆくため、本三部作がその一助になれば著者として本望である。(後藤広志 会員 広島大・工博・東大・工・昭54)



『アイビー・リーグ コーネル大学大学院植物病理学科菌学専攻でサバイバル』 (ブックウェイ)



スーパーグローバル大学創成など、日本の大学の国際化を進めて世界レベルの高等教育を目指す取り組みがなされている。世界レベルの高等教育とはどのような教育なのか？

アイビーリーグのひとつ、ニューヨーク州イサカ市にあるコーネル大学大学院で学んだ自身の留学体験記である。大学から提供していただいた多数のカラー写真で美しいキャンパスも紹介しながら、コーネル大学大学院の大学院生の実態を克明に描いた。

(井上哲 会員 東北大・農・昭56)

2015年ノーベル賞を受賞した大村智教授の座右の銘は山田方谷の「至誠惻怛」。方谷は幕末に岡山県で生まれ貧乏な藩を7大政策により7年で裕福な藩にした。その成功で藩主板倉勝静は第15代徳川慶喜將軍の老中首座になる。方谷も江戸幕府の政治顧問になり幕末の政治に関与。維新後は「閑谷学校」を再興。この本は現代でも役立つ方谷改革成功の理由を解説。橋本徹日本政策投資銀行相談役、大橋洋治全日空相談役も参考。

(野島透 会員 東大・経・昭60)



会員ギャラリー

私のモチーフ

本誌巻末カラー43頁の「会員ギャラリー」に掲載した作品について、「私のモチーフ（作品テーマ）」として解説します。

私の現役時代は仕事の関係で、日本各地で単身赴任をしていました。その時各地で観た美しい山、川、海が私のモチーフの原点です。十数年前にシルクスクリーン版画に出会います。これが私の絵画の出発点です。現在はジークレー版画で絵を描くようになってきました。ジークレー版画はモチーフの範囲を広げてくれると考え、現在摸索中の技法です。今回掲載した2点はジークレー版画の作品です。

「雪の駒ヶ岳」（43頁・上）は、雪の駒ヶ岳の白と空の青とのコントラストを強調して作品にしています。

「雨の公園」（43頁・下）は、小雨の中を歩く赤いコートの女性を描いています。人物を風景に描くことで、絵を身近に感じたり、物語を想像できればと考えた作品です。

(前田直寛 会員 北大・工・昭43)

『NU7』では、原稿を会員の皆様から募集しています。発行部数は5万部以上、会員以外の方にも広く配布しています。たくさんのご投稿をお待ちしています。

表紙写真

- ・写真のテーマは自由、2122ピクセル×2977ピクセル（350dpiの場合）以上のカラー・縦組み写真を希望しています（冊子サイズはA5判・天地210mm×148mm）。
- ・目次頁に、「氏名・卒業大学・学位・卒年」を掲載いたします。

会員通信

会員著作物紹介 （『NU7』・学士会館展示連動企画）	著作名・著作者・紹介文（200字以内）・著作物表紙写真をお送りください。
会員ギャラリー （『NU7』・学士会館展示連動企画）	絵画・生け花・陶器などの作品写真をお送りください（最大3点まで）。
会員活動報告	会員同士の交流やイベントの報告内容（200字以内）・写真（1～2点）をお送りください。
会員の声	テーマは自由、800字以内（写真掲載希望の場合、写真は1点・600字以内）にまとめて、お送りください。

同窓会「開催告知」及び「開催報告」

開催告知	同窓会名称・開催日・開催場所・連絡先（問い合わせ先）をお送りください。
開催報告	開催された会を報告する内容の文章を200字以内・写真1～2点をお送りください。

投稿にあたって

氏名・会員番号（又は、出身大学・学部・卒年）を明記の上、広報渉外課までメールにてお送りください。

送付先

koho@gakushikai.or.jp

- ※投稿の受信確認及び、掲載可否の連絡はいたしません。
- ※掲載作品・掲載時期は『NU7』編集委員会で決定します。選考に関する質問にはお答えできません。
- ※誌面の都合上、編集させていただく場合がございます。
- ※原稿（データを含む）は原則として返却いたしません。
- ※政治・宗教・団体や個人への毀誉褒貶に関わる投稿は受け付けできません。また、差別表現などは修正させていただく場合がございます。
- ※掲載作品の著作権は、本会に帰属します。
- ※お送りいただきました内容は、学士会交流サイト「謝恩の情」(<http://www.gakushikai-salon.jp>)にも掲載させていただきます。
- ※著作物・絵画等の展示詳細は、お問い合わせください。

告知

学士会主催



夕食会・午餐会 (2017年
3月～5月)

[場所] 学士会館

[参加費] 4,000円 (講演のみ 2,000円)

◎**夕食会** (18:00～食事/18:50～講演/19:50～質疑応答)

3月10日(金) 松原 仁氏 (公立はこだて未来大学副理事長/前人工知能学会会長)

「人工知能最前線～人間はAIとどう付き合っていくべきか」

1981年東京大学理学部卒業。1986年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。電子技術総合研究所を経て、2000年公立はこだて未来大学システム情報科学部教授。2016年より現職。

4月10日(月) 内藤 正典氏 (同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科教授)

「混迷の中東・欧州をトルコから読み解く」

1979年東京大学教養学部卒業。1981年東京大学大学院理学系研究科修士課程修了。一橋大学社会学部専任講師、助教授を経て1997年一橋大学大学院社会学研究科教授。2010年より現職。2015年からはフランス社会科学高等研究院と英国アバディーン大学の客員教授にも就任。

5月は休会です。

◎**午餐会** (12:30～食事/13:20～講演/14:20～質疑応答)

3月21日(火) 井上 章一氏 (国際日本文化研究センター教授)

「ゆがめられた関西像」

1978年京都大学工学部卒業。1980年京都大学大学院工学研究科修士課程修了。京都大学人文科学研究所助手、国際日本文化研究センター助教授を経て、2002年国際日本文化研究センター教授。2013年副所長・教授。2016年より現職。

4月20日(木) 西出 則武氏 (株式会社富士通研究所顧問/東北大学特任教授/前気象庁長官)

「日本の気候変動の実態と将来予測」

1977年東京大学理学部卒業。1979年東京大学大学院理学系研究科修士課程修了後、気象庁入庁。福岡管区気象台長、地震火山部長、予報部長を経て、2014年気象庁長官。2016年より現職。

5月22日(月) 春日 雅人氏 (国立研究開発法人国立国際医療研究センター理事長・総長)

「糖尿病の発症予防と最新治療」

1973年東京大学医学部卒業。1990年神戸大学医学部教授。神戸大学医学部附属病院長、国立国際医療研究センター理事・研究所長、糖尿病研究センター長を経て、2012年より現職。

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

TEL: 03-3292-5955 (平日9:00～17:00) MAIL: koenkai-info@gakushikai.or.jp

告知



『學士會會報』923号(2017年3月発行)のご案内

2017年3月1日発行の『學士會會報』923号は、下記の内容を掲載しています。

※編集の都合により、内容が変更になる場合があります。

■講演録■

「アメリカ新大統領と日米関係」(12月夕食会)

久保 文明氏(東京大学大学院法学政治学研究科教授)

■随想■

～随想～我が国は「科学技術立国」たり得るか

野依 良治氏(科学技術振興機構(JST)研究開発戦略センター長・
名古屋大学特別教授)

■連載■

「遺跡を尋ねて」<第2回> 山田 康弘氏(国立歴史民俗博物館教授)

告知

学士会・学士会館共催



「親と子が共に参加する良縁講座 第2弾」^{14:00} ~17:00 [場所] 学士会館

2017年3月5日(日)

結婚を希望されているお子様と、その親御様を対象にした良縁企画です。
お子様と親御様が同席し、参加者同士で交流を図ります。

第一部では、親同士・子同士が5分間ずつ全員と交流し、第二部では、親子一緒に5分間ずつ、全員と交流します。交流後には、「フリータイム」の時間を設けております。

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

TEL: 03-3292-5955 (平日9:00~17:00)

MAIL: jigyou@gakushikai.or.jp

告知

学士会・九州学士会主催 九州大学・九州大学同窓会連合会後援



九州講演会

14:00~講演会

[場所]九州大学 西新プラザ

15:40~懇親会

[参加費]無料(懇親会まで3,000円)

2017年3月18日(土)

森田 浩介氏(九州大学大学院理学研究院教授)

「113番新元素『ニホニウム』発見」

1979年九州大学理学部卒業。1993年理化学研究所サイクロトロン研究室先任研究員。2004年自身の研究チームが113番元素を発見。2013年九州大学大学院理学研究院教授。理化学研究所仁科加速器研究センター超重元素研究グループグループディレクター。



詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

TEL: 03-3292-5955 (平日9:00~17:00)

MAIL: area@gakushikai.or.jp

告知 学生会主催



第28回関西茶話会

14:30～講演
15:30～懇親会(立食)

[場 所] 京大友会館
[参加費] 3,000円

2017年4月22日(土) 佐々木 正子氏 (京都嵯峨芸術大学特任教授)

「日本絵画を読み説く」

東京藝術大学卒業。日本画を専攻。京都造形芸術大学大学院客員教授を経て、2006年より京都嵯峨芸術大学教授。2016年4月より特任教授。専門は江戸時代を中心とする日本絵画史研究、描法研究。夫、佐々木丞平との共著『円山応挙研究』で1999年に日本学士院賞を受賞。



詳細は、学生会公式サイトまたは関西事務所まで。

TEL: 075-771-1191 (土日祝月除く 10:00～16:00)

MAIL: kansai-info@gakushikai.or.jp

告知 学生会主催



土曜(日曜)カフェ

15:00～

[場 所] 学生会館
[参加費] 1,000円

2017年3月25日(土) / 4月22日(土) / 5月27日(土)

毎月最終土曜日(日曜日)に39歳までの会員を対象に、少人数での“カタリバ”土曜(日曜)カフェを開催中です。読書会も行っています。



詳細は、学生会公式サイトまたは会員支援課まで。
話し合いたいテーマも大募集中!

TEL: 03-3292-5932 (平日9:00～17:00)

MAIL: contact@gakushikai.or.jp



報告



学生会・名古屋大学全学同窓会主催 名古屋大学後援

「名古屋講演会」開催報告

[場 所] 名古屋大学 坂田・平田ホール

2016年12月9日(金) 濱口 道成氏 (国立研究開発法人科学技術振興機構理事長
/ 前名古屋大学総長(第13代))

「科学技術の課題と展望」

名古屋大学全学同窓会顧問・学生会代議員もされている濱口氏の講演会には、約150名の参加がありました。

同窓生・学生会会員限定の夕食会では、昔話に花を咲かせ、次回の講演会での再会を約束している人々もいました。

講演録は5月1日発行の『NU7』No.11に掲載予定です。



講師の濱口道成氏(左)



報告 学士会主催
「**円覚寺** 国宝『**舍利殿**』特別拝観&坐禅会」開催報告 [場 所] 円覚寺

2016年12月10日(土)

午前の部 10:00～12:00 午後の部 13:30～15:30

紅葉の残る円覚寺(神奈川県鎌倉市)境内を、東大文学部出身の住職、福田充徳師の解説付きで見学しました。通常非公開となっている国宝「舍利殿」の見学時には、繊細で美しい建物を前に、参加者は夢中になって写真を撮っていました。その後の坐禅会では、一転、静粛な雰囲気の中、警策を体験しました。



円覚寺「舍利殿」

坐禅会の様子

報告 学士会・東京大学校友会共催
「**クリスマスパーティー 2016**」開催報告 [場 所] 学士会館

2016年12月18日(日) 15:30～18:00

男女の出会いを応援する本パーティーは8回目を迎え、お陰様で続々と成婚カップルが誕生しています。

今回は27歳～34歳までの独身男女を対象に開催して開催しました。落ち着いた雰囲気で行ったパーティーは、その後も和やかに進み、最後のマッチングアンケートでは、3組のカップルが誕生しました。



報告 学士会主催
「**クリスマス家族会 2016**」開催報告 [場 所] 学士会館

2016年12月23日(金・祝)

A組 12:30～15:00 B組 16:30～19:00

昭和3年から続く年末恒例イベントは、日本で唯一のアニメ漫才師：アキラボーイによるデジタルショーを開催しました。参加者全員がステージに上がり、スクリーン内のキャラクターと戯れるといった体験型ショーに会場は大興奮、子どもはもちろん大人からの歓声も幾度となく聞こえてきました。





学士会主催

「新年祝賀会 2017」開催報告

[場 所] 学士会館

2017年1月5日(木) 12:30～14:30

2017年の学士会イベントは、東大薬学部出身の宝生流能楽師、藪克徳氏他による連吟と仕舞で幕を明けました。連吟は「高砂(四海波)」、仕舞は「東北クセ」・「猩々」・「岩船」の計4演目で、参加者は日本を代表する古典芸能の魅力を堪能しました。

連吟
「高砂(四海波)」



仕舞「猩々」



学士会主催

「平成29年新春講演会」開催報告

[場 所] 学士会館

2017年1月9日(月・祝) 矢野 安重氏 (理化学研究所仁科加速器研究センター特別顧問)
「祝 ニホニウムNh発見

—いかにして森田浩介らは113番新元素の命名権を獲得したか—

講師の矢野氏は、113番新元素ニホニウムの生成場所である「理研RIビームファクトリー」の建設を主導したことで有名です。さらに矢野氏は、ニホニウム発見者の森田浩介氏の上長でもあったことから、他では聞けない裏話まで披露して頂き、会場は大いに沸きました。



学士会館主催 食と酒シリーズ第1回



報告「世界遺産和食と

日本酒のペアリングを楽しむ会」

[場 所] 学士会館

「旬菜寿司割烹二色」

2017年1月24日(火) 18:30～21:00

学士会館が提案する食と酒シリーズの第1回目となる今回は、「旬菜寿司割烹二色」の料理と創業304年の歴史を誇る宮城県大沼酒造店の銘酒「乾坤一」とのペアリングを楽しみました。

当日は大沼酒造の大沼充社長にもお越しいただき、お話を伺いました。



【学会の活動・サービス一覧】

七大学への支援・連携

- ・「全国七大学総合体育大会（七大戦）」への特別協賛（協賛金、優勝トロフィー）
- ・七大学との情報交換、メールマガジンの相互乗り入れ
- ・七大学とのイベント共催
- ・ホームカミングデーへの参加
- ・七大学支部連絡室の提供

七大学関連団体との連携

- ・全学同窓会とのイベント共催及びお互いの主催イベントへの相互協力
- ・七大学の同窓会との情報交換、メールマガジンの相互乗り入れ
- ・七大学OB合同イベントへの協力（「七大学OB野球大会」への支援など）
- ・学会館における全学同窓会会合への支援
- ・若手同窓団体講演会への共催や支援

会員活動に対する支援

- ・同好会活動への支援（撞球、囲碁、将棋、俳句、漢詩、短歌、落語）
- ・学会館の会員倶楽部室（撞球、囲碁、将棋、会員会議室）の利用
- ・学会館の談話室、読書室の利用（いずれもWi-Fi利用可）

会員向け活動・サービス

- ・『学会会報』『NU7』『会員氏名録』の発行
- ・「夕食会」「午餐会」「若手交流会」「関西茶話会」「新春講演会」「地域講演会」などの講演会開催、「新年祝賀会」「クリスマス家族会」などのイベント開催
- ・メールマガジンの配信（登録者向けに毎月1日発行 / 読者プレゼントあり）
- ・学会会員専用サイト「交流サロン・謝恩の情」の利用（NU7+・同好会だよりの閲覧）
- ・鑑賞ツアー（観劇、コンサートなどの割引チケット提供およびプログラム提供や見学などの特典）
- ・引越しや葬祭時の割引特典（クロネコヤマト・アート引越センター / セレモア）
- ・スポーツクラブの割引利用（ルネサンス・ドゥミルネサンス）
- ・住宅に関する総合案内「住まいサポート」（パナホーム・住友林業）
- ・（終身会員のみ）夕食会・午餐会参加時のソフトドリンク1杯無料サービス
- ・事典・辞書のデータベース「ジャパンナレッジ」の割引利用
- ・「しがくのやど」（日本私立学校振興・共催事業団運営の会館・宿泊施設）の割引利用
- ・東京国立近代美術館の割引利用
- ・生涯メールアドレスの提供（希望者のみ）
- ・会員作品（書籍・絵画等）の展示（学会館）

<学会館事業>

- ・婚礼プラン利用の際、お祝い金（5万円）贈呈
- ・宿泊および集宴会会場費を会員価格にて利用（終身会員は会員価格から10%割引）
- ・慶祝プラン（金の食器使用）利用の会員グループに食事券（5,000円）贈呈
- ・レストランでのランチ（平日13時以降の来店に限る・セブンスハウスを除く）・ディナー料金、同伴者を含め10名迄10%割引（終身会員本人はランチ全時間帯10%割引）※入店時に会員証を提示
- ・レストランの個室料無料 ※入店時に会員証を提示



七大学書籍ランキング BEST 5

期間：2017年1月1日～2017年1月31日

北海道大学生協 書籍部 Clark

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 動物農場 新訳版	ジョージ・オーウェル	早川書房
	2 欧州複合危機	遠藤乾	中央公論新社
	3 ロシア革命	池田嘉郎	岩波書店
	4 何者	朝井リョウ	新潮社
	5 対話する社会へ	暉峻淑子	岩波書店
一般書	1 僕らが毎日やっている最強の読み方	池上彰／佐藤優 著	東洋経済新報社
	2 ソ連という実験	松戸清裕	筑摩書房
	3 ギリシア人の物語Ⅱ 民主政の成熟と崩壊	塩野七生	新潮社
	4 蜜蜂と遠雷	恩田陸	幻冬舎
	5 いまさら翼といわれても	米澤穂信	KADOKAWA

東北大学生協 書籍部 文系店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 トルコ現代史	今井宏平	中央公論新社
	2 近代天皇	片山壮秀／島菌進 著	集英社
	3 共産主義黒書〈アジア篇〉	ステファヌ・クルトワ	筑摩書房
	4 論理と哲学の世界	吉田夏彦	筑摩書房
	5 太平記	兵頭裕己	岩波書店
一般書	1 法を学ぶ人のための文章作法	井田良／佐渡島紗織／山野目章夫 著	有斐閣
	2 レオナルド・ダ・ヴィンチ論全三篇	ポール・ヴァレリー	平凡社
	3 ソ連という実験	松戸清裕	筑摩書房
	4 越境者の政治史	塩出浩之	名古屋大学出版会
	5 妙好人研究集成	菊藤明道	法蔵館

東京大学生協 本郷書籍部

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 ポピュリズムとは何か	水島治郎	中央公論新社
	2 アメリカの大学の裏側	アキ・ロバーツ／竹内洋	朝日新聞出版
	3 進化論の最前線	池田清彦	集英社
	4 ロシア革命	池田嘉郎	岩波書店
	5 承認をめぐる病	斎藤環	筑摩書房
一般書	1 サピエンス全史 上・下	ユヴァル・ノア・ハラリ	河出書房新社
	2 ゼロから作る Deep Learning	斎藤康毅	オライリー・ジャパン
	3 会社四季報業界地図 2017年版	東洋経済新報社(編)	東洋経済新報社
	4 就職四季報 総合版 2018年版	東洋経済新報社(編)	東洋経済新報社
	5 名著で読む世界史 120	池田嘉郎／上野慎也／村上衛／森本一夫／編	山川出版社

名古屋大学生協 書籍部 BOOKS フロンテ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 研究するって面白い!	伊藤由佳理	岩波書店
	2 数学基礎論	前原昭二／竹内外史 著	筑摩書房
	3 小説 君の名は。	新海誠	KADOKAWA
	4 沖縄問題	高良倉吉	中央公論新社
	5 働く男	星野源	文藝春秋
一般書	1 就職四季報 総合版 2018 年版	東洋経済新報社 (編)	東洋経済新報社
	2 公式 TOEIC® Listening & Reading 問題集 1	Educational Testing Service	国際ビジネスコミュニケーション協会
	3 TOEIC® L & R TEST 出る単特急 金のフレーズ	TEX 加藤	朝日新聞出版
	4 結物語	西尾維新	講談社
	5 絶対内定 2018 自己分析とキャリアデザインの描き方	杉村太郎／熊谷智宏 著	ダイヤモンド社

京都大学生協 BOOK センタールネ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 沈黙	遠藤周作	新潮社
	2 炎路を行く者	上橋菜穂子	新潮社
	3 首折り男のための協奏曲	伊坂幸太郎	新潮社
	4 トルコ現代史	今井宏平	中央公論新社
	5 論理パラドクス	三浦俊彦	二見書房
一般書	1 法を学ぶ人のための文章作法	井田良／佐渡島紗織／山野目章夫 著	有斐閣
	2 [改訂第7版] LATEX2ε美文書作成入門	奥村晴彦／黒木裕介 著	技術評論社
	3 公式 TOEIC® Listening & Reading 問題集 1	Educational Testing Service	国際ビジネスコミュニケーション協会
	4 サビエンス全史 上	ユヴァル・ノア・ハラリ	河出書房新社
	5 結物語	西尾維新	講談社

大阪大学生協 書籍部 豊中店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 日本の古代国家	石母田正	岩波書店
	2 ポピュリズムとは何か	水島治郎	中央公論新社
	3 Jポップで考える哲学	戸谷洋志	講談社
	4 アメリカの大学の裏側	アキ・ロバーツ／竹内洋	朝日新聞出版
	5 私の家では何も起こらない	恩田陸	KADOKAWA
一般書	1 越境するアイデンティティ	岡田雅志	風響社
	2 結物語	西尾維新	講談社
	3 サビエンス全史 上	ユヴァル・ノア・ハラリ	河出書房新社
	4 質的社会調査の方法	岸政彦／石岡丈昇／丸山里美 著	有斐閣
	5 ハリー・ポッターと呪いの子 第一部・第二部	J. K. ローリング	静山社

九州大学生協 文系購買書店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 「今、ここ」から考える社会学	好井裕明	筑摩書房
	2 キャスターという仕事	国谷裕子	岩波書店
	3 共生保障	宮本太郎	岩波書店
	4 文明は〈見えない世界〉がつくる	松井孝典	岩波書店
	5 ルポ児童相談所	慎泰俊	筑摩書房
一般書	1 TOEIC® テスト公式問題集	Educational Testing Service	国際ビジネスコミュニケーション協会
	2 法を学ぶ人のための文章作法	井田良／佐渡島紗織／山野目章夫 著	有斐閣
	3 注釈日本国憲法 2	長谷部恭男 編 川岸令和／駒村圭吾／藤口正二郎／浜野常務／土井真一 著	有斐閣
	4 結物語	西尾維新	講談社
	5 質的社会調査の方法	岸政彦／石岡丈昇／丸山里美 著	有斐閣

南極観測 60 年記念講演会に行ってきた。オーストラリア人の講演者が映し出したのは、氷に閉じ込められて身動きできなくなった船、その氷を日本の軍人が日本刀で割っている漫画。日本の最初の南極探検は、1910 年に東京を出港した白瀬轟中尉の隊である。白瀬隊はオーストラリアの港にしばらく停泊した。スパイ容疑をかけられたが、著名な南極探検家でもあるシドニー大学の教授のおかげで疑いは晴れ、無事出港。白瀬は感謝の印として彼に日本刀を贈った。2016 年、日本の砕氷艦「しらせ」は、座礁したオーストラリアの砕氷船からオーストラリア人隊員 66 名を救出。100 年の時を超えて船に姿を変えて恩返しをしたのか、オーストラリアに残してきた刀の力か。軍人が刀を外国人に贈るといのは極めて稀なことで、白瀬がどれほど感謝していたかがわかる。人間の思いの先には時々不思議なことが起きる。(編集委員：佐藤千恵子)

卒業の季節を迎えて、新卒生を学生会の輪に迎える時期になった。この機会に卒業ガウンを着て家族で記念撮影をしたついでに入会手続きをされる事をお勧めしたい。定例の講演会「夕食会」と「午餐会」は、その道の先端のお話を聞けるのが楽しみである。昨年は、ノーベル賞受賞者の大村智先生と梶田隆章先生のお話もあった。また隣席した業界財界の方々と親交を深めることもできる。「堅い」講演会のみならず、お菓子教室や美容講習会など魅力的な「女性会」、「世界遺産の和食と日本酒を楽しむ会」と言う美味しい会もある。また、同好会の撞球会、囲碁会、将棋会、俳句会、漢詩会、短歌会、落語会がある。技の巧拙は問わず学生会会員である事が唯一の条件なのでぜひこの機会に学生会の扉を叩いてほしい。(編集委員：田村恵美子)

3 月号はちょうど卒業での発刊となり、卒業式で本号を手にもされる方も多いのではと思う。「学生会」が何故七大学を対象にしているのかについてご紹介したい。「学士」と言う資格は今でこそ大学を卒業すると皆与えられるものだが、歴史を紐解くと古く奈良平安時代に遡り、皇太子の教育係に与えられる役職だったようだ。その後、紆余曲折を経て近代初期には帝国大学卒業生に対してのみ与えられるものだった。その頃に設立されたのが「学生会」だ。そのため現在でも学生会は旧帝大卒業生や教職員の同窓会だ。当時は、ほぼ全員が入会していたようだが、近年は皆「学士」になっているためその価値が色あせてしまっているのだろうか。とは言え、「学生会」は今も旧帝国大学関係者の、日本を代表する方々が集まる歴史ある同窓会として健在です。(編集委員：吉積礼敏)

NU7 第 10 号

2017 年 3 月 1 日 発行

編集兼
発行人

大垣 眞一郎

発行元

一般社団法人学生会

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町 3-28

TEL : 03-3292-5950

FAX : 03-3292-2779

homepage : <http://www.gakushikai.or.jp/>

e-mail : koho@gakushikai.or.jp

印刷所

大日本法令印刷

会員通信

会員ギャラリー

作品解説につきましては、本誌32頁をご参照ください。



「雪の駒ヶ岳」 ジークレー版画



「雨の公園」 ジークレー版画

(前田直寛 会員 北大・工・昭43)

学会会員証をご活用ください

3月1日発行の『学会会報』923号・『NU7』No.10に同封して、平成29年度版の学会会員証をお送りしています（終身会員の方は除く）。

学会会員証をご提示いただくと利用できるサービスをご紹介します。学会会員証をぜひご活用ください。

（普通会員向け会員証）

※毎年度、3月号と同封してお送りします。



（終身会員向け会員証）



学会会員証提示で利用できるサービス



**学会会館レストランでのランチ・ディナー飲食、
同伴者を含め10名まで10%割引**

※ランチは平日13時以降の来店に限り、セブンスハウスは除く。入店時に提示。



**「しがくのやど」（日本私立学校振興・共催事業団運営
の会館・宿泊施設）の割引利用**



「東京国立近代美術館」の割引利用



**ホームカミングデイ「学会ブース」での
会員特典適用**

（実績）東大ホームカミングデイ：生ビール又は焼き鳥無料

京大ホームカミングデイ：コーヒー一杯無料

（終身会員のみ）



夕食会・午餐会食事時、ソフトドリンク一杯無料

2時間
飲み放題付

春

2017 3/1(水) ~ 4/30(日)

のご宴会プラン

春にふさわしいお料理を取りそろえました。歓迎会・送別会や謝恩会など、
様々な春のご宴会にピッタリなプランです

※写真はイメージです。

バラエティに富んだ
西洋料理プラン

¥ 6,000 14品

お一人様/プラン (税込)

旬の素材を使った
中国料理プラン

¥ 6,000 14品

お一人様/プラン (税込)

西洋料理と中国料理の
ミックスプラン

¥ 7,500 16品

お一人様/プラン (税込)

西洋料理・中国料理と
日本料理の特別プラン

¥ 9,000 18品

お一人様/プラン (税込)

◆20名様よりご予約承りますのでお気軽にご相談下さい。 ◆表示価格はすべて会場費・消費税・サービス料込みとなります。

※食材の状況により、メニュー内容が変更になる場合がございます。 ※会場の指定はできませんので、予めご了承下さい。

学士会館

ご予約・お問い合わせ
TEL. 03-3292-5936 FAX.03-3292-0882
http://www.gakushikaikan.co.jp/

●都営三田線/都営新宿線/東京メトロ半蔵門線「神保町」駅下車A9出口から徒歩1分
●東京メトロ東西線「竹橋」駅下車3a出口から徒歩5分
●東京駅「丸の内北口」から車で10分

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町3-28

学士会

春季卒業生ご紹介 キャンペーン

実施中!

2017年3月1日(水)~6月30日(金)

新卒業生の方には、

記念写真
を
プレゼント

+

「ウェルカム」「若手対象
パーティー」イベント

にご招待!

ご紹介者の方は、「学士會会報」にお名前を掲載いたします。

詳細は学士会公式サイトをご覧ください。

<http://www.gakushikai.or.jp/>



一般社団法人
学士会

キャンペーン・入会に関するお問い合わせは会員企画課まで/

03-3292-5933 (平日9:00~17:00)